

日本住血吸虫中間宿主発見 百周年記念展



宮入慶之助教授



鈴木稔教官



ミヤイリ貝

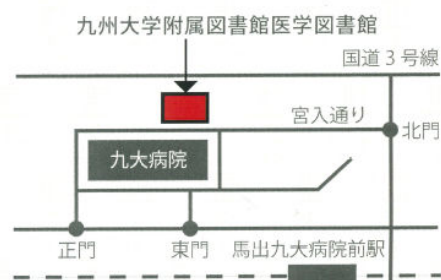
1913年、九州帝国大学医科大学（現九州大学医学研究院）教授の宮入慶之助とその助手の鈴木稔教官が、日本住血吸虫の中間宿主が小巻貝（ミヤイリ貝）であることを発見し、感染経路解明と日本住血吸虫予防へ多大な貢献をしました。その発見から100年を記念して、ゆかりの地である宮入通りに面する九州大学附属図書館医学図書館にて記念展を開催します。

2013年11月1日[金]～12月1日[日]

開館時間：平日AM9：00～PM8：30 土日祝AM9：30～PM4：30（期間中11/23[土]は臨時休館）

- 主 催：九州大学附属図書館医学図書館
- 共 催：特定非営利活動法人 宮入慶之助記念館
- 協 力：九州大学医学研究院
- 会 場：九州大学附属図書館医学図書館2F学習室および1Fロビー
- 最寄駅：福岡市営地下鉄箱崎線馬出九大病院前駅
JR九州鹿児島本線吉塚駅
西鉄バス「九大病院」または「警察本部前・九大病院入口」

入場
無料



九州大学附属図書館医学図書館
Kyushu University Library, Medical Library

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1 TEL.092-642-6037 FAX092-642-6041 <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/libraries/medical>